

# JOC・JSPOスポーツと環境カンファレンス



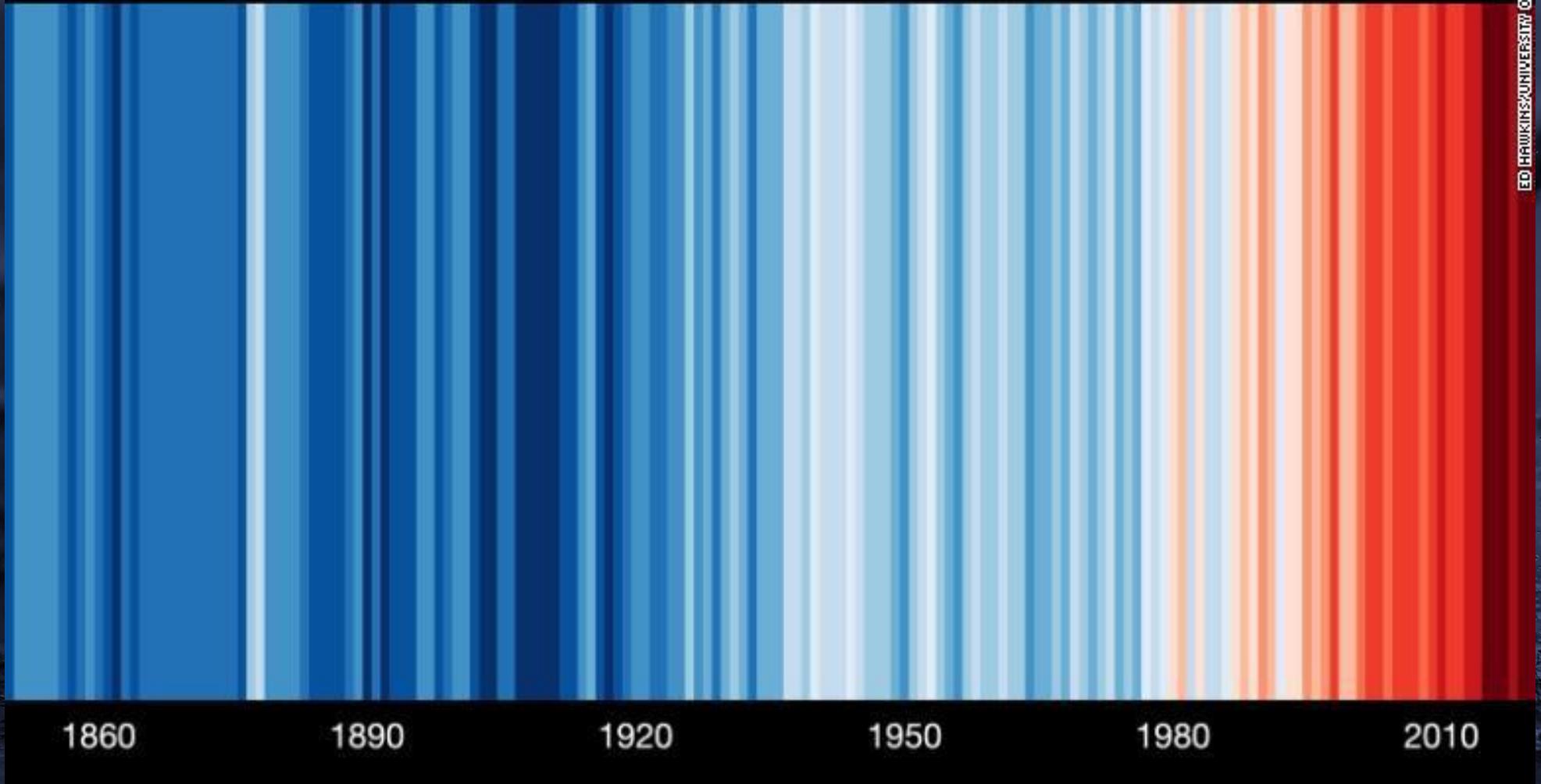
Triathlon  
Japan

公益社団法人 日本トライアスロン連合(JTU)

常務理事・事業企画委員長  
ワールドトライアスロン技術委員会委員

鈴木貴里代

# Global temperature change (1850-2020)



ED HAWKINS/UNIVERSITY OF READING

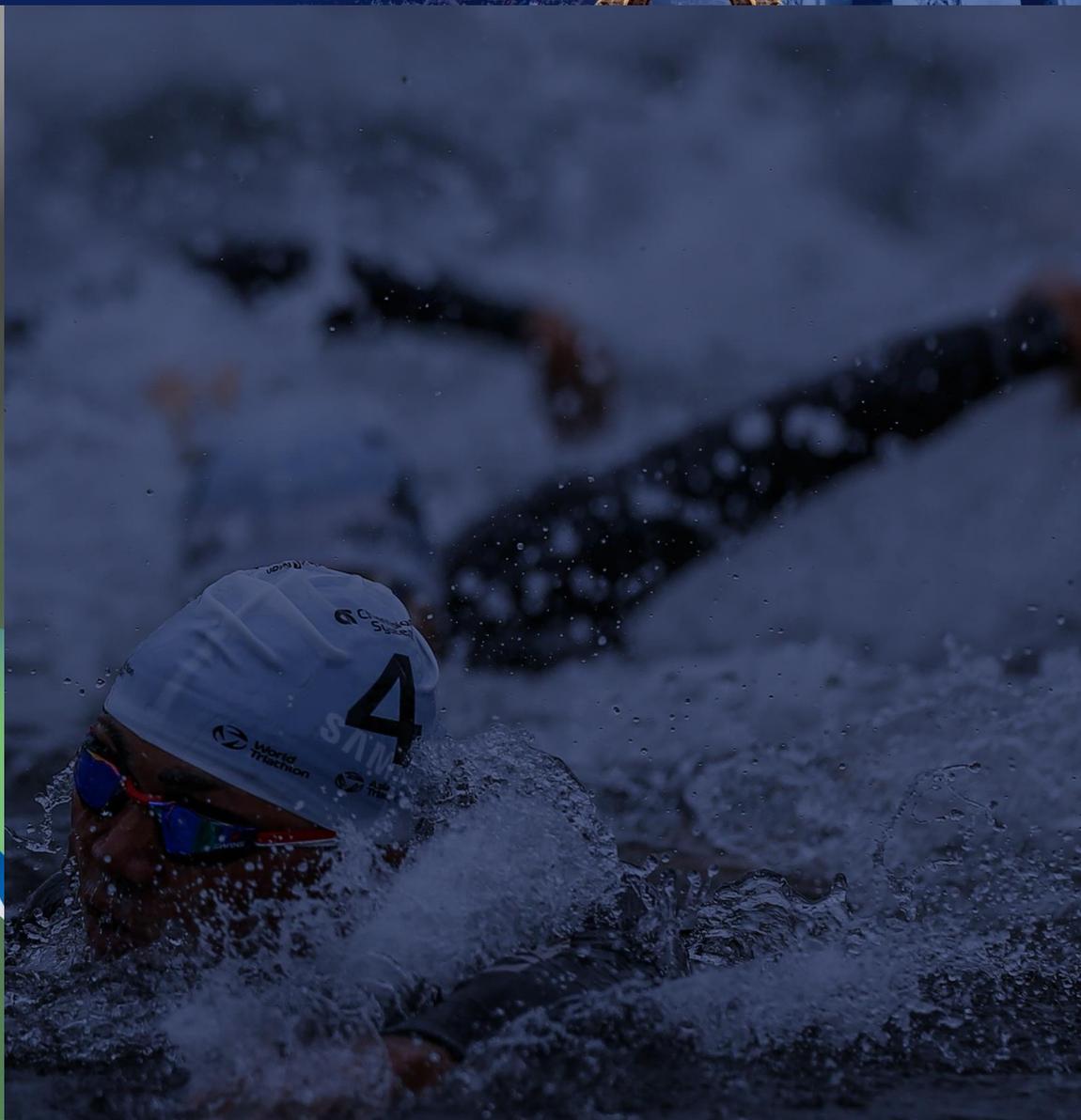


直接的な影響	
海洋の酸性化	クラゲなどの海洋生物の増加(アスリートの健康) 藻類の発生の増加 競技規則を超えるPH(アスリートの健康)
海水温の上昇	水質問題(アスリートの健康) 競技ルールを超える水温(スイム競技の距離短縮・中止) 藻類の発生の増加
気温の上昇	大会開催期間の短縮 早朝、夕刻などスタート時間の変更
不安定な気象 (例: 洪水、嵐、熱波、干ばつ、火災)	大会開始の遅延、延期、中止 競技種目、距離の変更
大気汚染	レベル以上(アスリートの健康) 呼吸器アレルギー、喘息

# World Triathlon sustainability guidelines for event organisers



Be your  
extraordinary

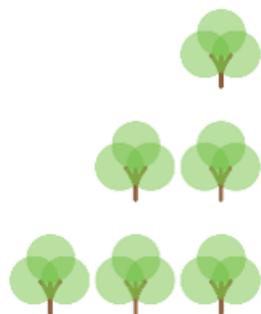


# 15 categories



# Certification

Each action has been rated according to their potential impacts and operational application as follows



	GOLD	SILVER	BRONZE	
MUST HAVE (18)	100%	100%	75+%	
RECOMMENDED (33)	75+%	50+%		
ASPIRATIONAL (7)	50+%			

## 「ESG」に配慮した取組み

— トライアスロンの持続可能な成長と価値の創造 —

JTUはもとより、大会開催の地方自治体・LOCとも協力し、ESGの3つの観点に配慮した運営に取り組みます。

### 「ESG」の3つの観点に配慮した運営を行い 「Triathlon SDGs」の達成を目指します



# Triathlon×SDGs

2023年における地域貢献事業の実施例

17 パートナリシップで  
目標を達成しよう



### 地域の健康寿命延伸支援

3 すべての人に  
健康と福祉を

●「健康トライアスロン」をテーマとしたイベント開催

### 地域の子供たちへのスポーツ支援①

4 質の高い教育を  
みんなに

●キッズジュニアトライアスロン教室の開催

### 地域の子供たちへのスポーツ支援②

10 人や国の不平等を  
なくそう

4 質の高い教育を  
みんなに

●障がいのある子供や恵まれない子供たちへ  
「スポーツができる環境」の構築支援

### 地域のスポーツ文化浸透支援

4 質の高い教育を  
みんなに

●オリンピック・パラリンピアン学校(施設)訪問  
※ナショナルチーム選手等への参加義務付け

### 地域の環境保護活動＝ グリーントライアスロンの全国展開

13 気候変動に  
具体的な対策を

14 海の豊かさを  
守ろう

15 陸の豊かさも  
守ろう

●大会前日や1か月前イベントでのごみ拾い・ビーチクリーン・ペットボトル  
廃棄対策・ビニール/プラスチック製品分別対策・大会時の気候変動の対策

### 地域の二酸化酸素対策に いち早く取り組む

13 気候変動に  
具体的な対策を

14 海の豊かさを  
守ろう

15 陸の豊かさも  
守ろう

●参加選手・大会関係者等への  
カーボンオフセット

### 地域のごみ課題への取り組み

13 気候変動に  
具体的な対策を

15 陸の豊かさも  
守ろう

●ボランティアやスタッフへのお弁当の配布から  
ECOカード等への配布へ

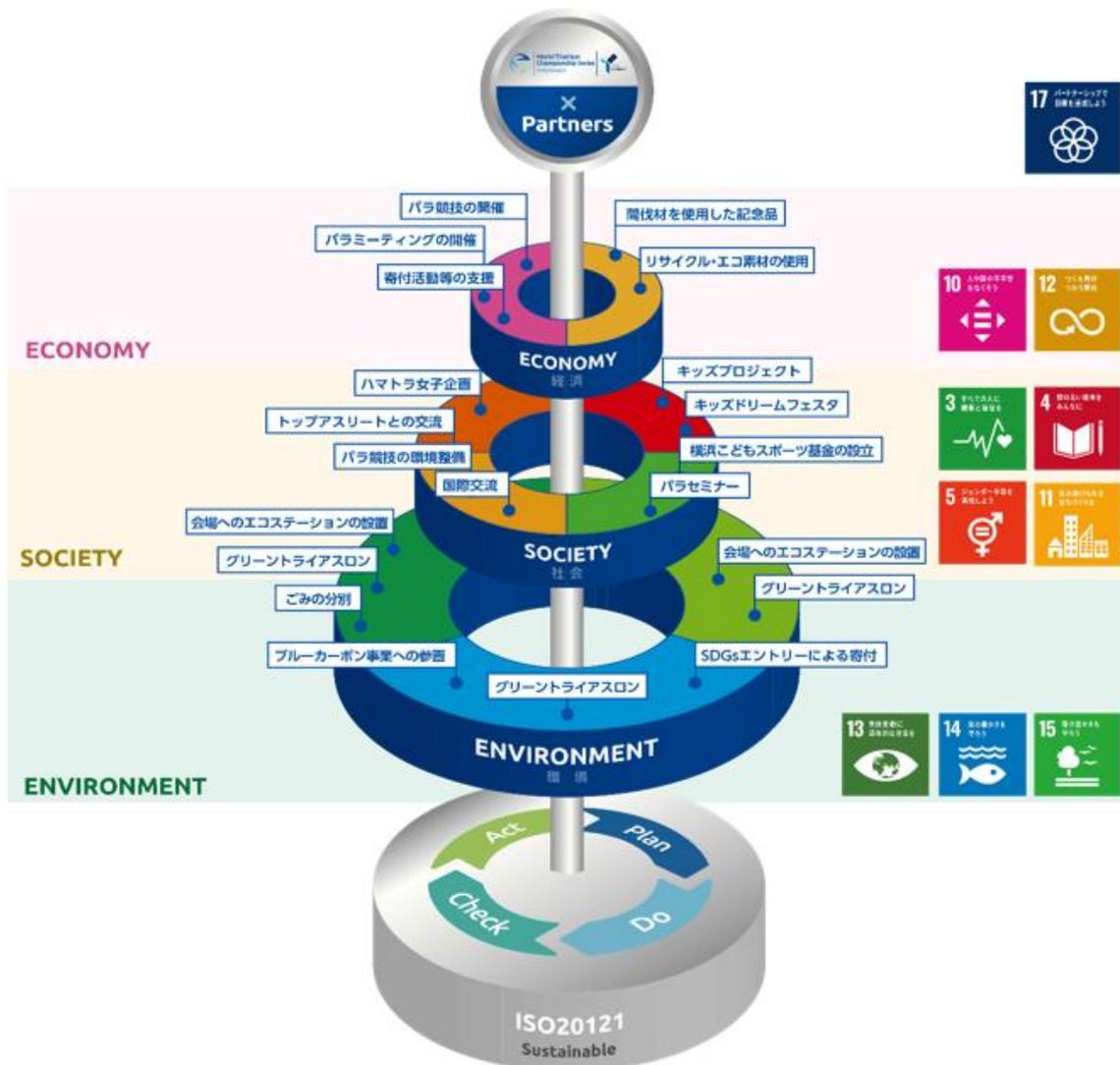
### 地域のリサイクル活動

12 つくも責任  
つかう責任

13 気候変動に  
具体的な対策を

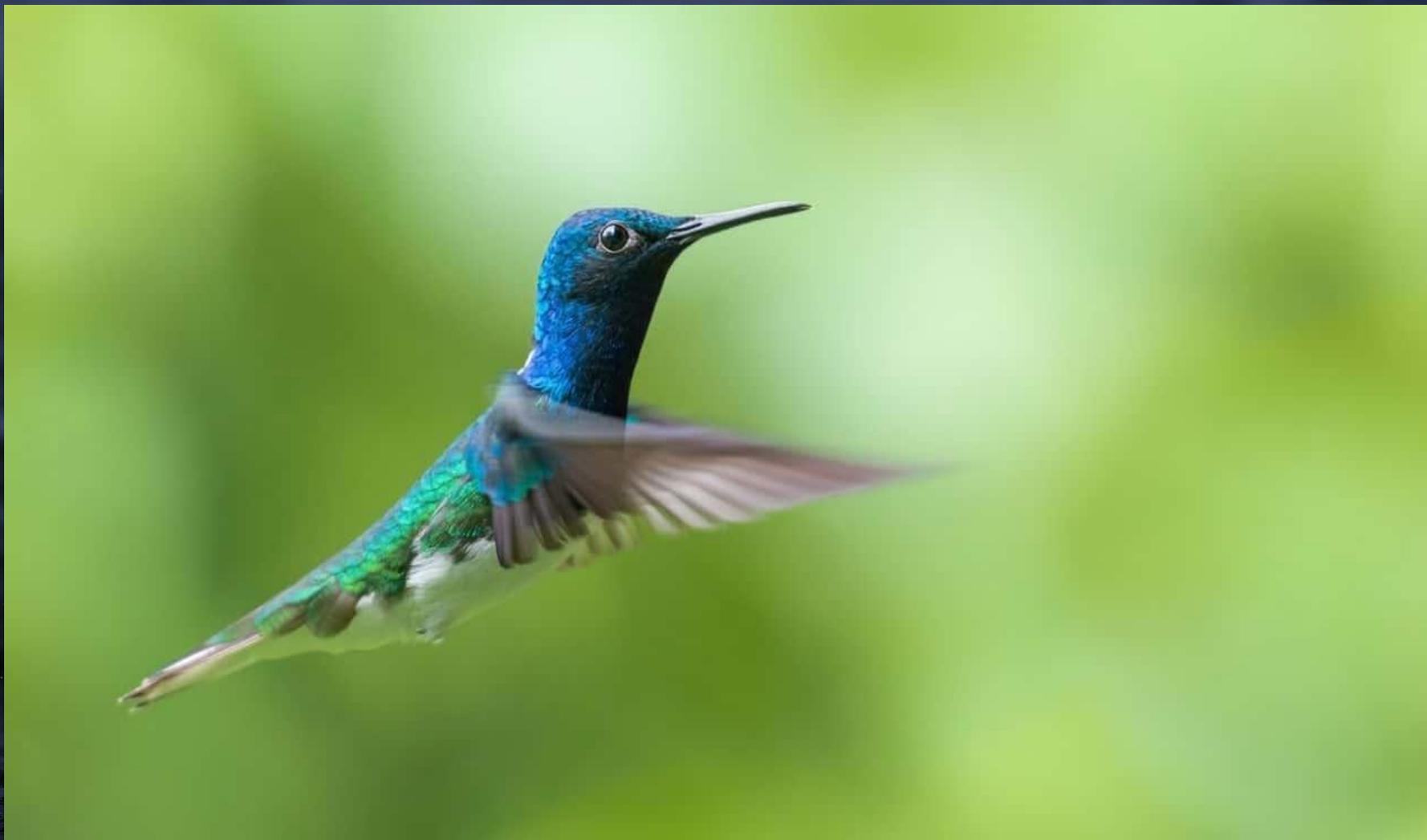
●大会使用のバナーやフラッグ、告知ツールなどの  
再生素材の使用やリサイクルの推進

横浜大会におけるSDGsの取組とISO20121によるPDCAサイクル



最後に……

ROAD TO  
PARIS 2024





ご清聴ありがとうございました！